

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 4月11日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 6 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	低圧炉心スプレイ系ポンプ出口流量発信器において、指示不良(停止中にも係わらず、250 m ³ /hを指示)が認められたため、当該流量発信器を点検・修理。	GⅢ	
2	2号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(B)において、伝熱管全2164本中、30本に残肉厚判定値外れ及び2本にヘコミが認められたため、当該伝熱管を交換。	GⅢ	
3	2号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(B)において、海水側水室のライニング(被覆)剥離(約3cm×1cm、約2cm×1cm、2箇所)が認められたため、当該ライニングを点検・修理。	GⅢ	
4	1・2号廃棄物処理設備	2号高電導度廃液系受タンク(A)出口流量発信器において、指示不良(移送時及び停止時に指示値が変動しない)が認められたため、当該流量発信器を点検・修理。	GⅢ	
5	1・2号廃棄物処理設備	2号高電導度廃液系受タンク(B)出口流量発信器において、指示不良(移送時及び停止時に指示値が変動しない)が認められたため、当該流量発信器を点検・修理。	GⅢ	
6	その他	免震重要棟静止型無停電電源装置において、蓄電池全180個中、2個に電圧判定値外れが認められたため、当該蓄電池を点検・修理。	GⅢ	